

埋蔵文化財保護対策委員会
オンライン ミニシンポジウム

戦争遺跡を考える

－ 戦後80年をむかえて －

2025年 8月9日(土) 14時～16時
参加方法: Zoom 定員: 100名



考古学
今と
これから

The present and future of archeology



報告1 出原恵三
戦争遺跡とは
どんな遺跡だろう
何が解るのだろう



報告2 安藤広道
戦争遺跡で何を語るか
－戦争遺跡の存在意義を考える－

トークセッション司会: 田尻 義了
九州大学

セッション参加者: 出原 恵三
「平和資料館・草の家」館長
戦争遺跡保存全国ネットワーク共同代表
岩本 崇
島根大学

安藤 広道
慶應義塾大学

金井 安子
調布飛行場の掩体壕を保存する会



連合艦隊司令部地下壕作戦室 (安藤氏提供)